



農業に関する作文・図画コンクール 入賞作品をご紹介します

農業委員会では毎年、次世代を担う子どもたちに農業に関心を持ってもらい、魅力の発見や認識を深めてもらうことを目的に、「農業に関する作文・図画コンクール」を開催しています。今年度入賞された児童の作品を紹介します。受賞者のみなさん、おめでとうございます。



▲応募作品審査会の様子

あしあと
9・10月の活動記録

9月 10日	農業委員会役員会
26日	9月農業委員会総会
10月 9日	農業委員会役員会
21日	情報委員会
25日	10月農業委員会総会
◇日	市長との懇談会

作文の部

作文4・5・6年の部

【最優秀賞】

『お米の秘密』
泉台小学校 6年 塩川 聡大

ぼくは、毎日何気なくお米を食べています。しかし、ぼくの家のお米は他のお店などよりもさらにおいしいことに気づきました。

ぼくは、いつも当たり前前に食べているお米が、なぜこんなにおいしいのだろうと気になったので、毎年お米を作っているおじいちゃんに、「なぜ家のお米はこんなにおいしいの。」と、聞いてみました。するとおじいちゃんは、「有機肥料を使っているから。」

と聞いていました。有機肥料とは、自然界から直接取れる有機物を原料とした肥料のことです。土じょうのび生物活動を活性化させる効果があります。これにより、健康で豊かな作物を育てることができます。そして、「いいねい愛情を込めて作ったり管理しているから。」

とも聞いていました。ぼくは、毎日田んぼの管理をしているのがすごいと思いました。ぼくだったら、大変だからあきらめてしまおうと思います。愛情を込めて作るのとはとても大切だと思いました。思いが込もつてないと、おいしくできないと気づきました。

このように、おじいちゃんは点検をしたり有機肥料を使ったり、愛情

を込めていいねいに作っていることがわかりました。それを知ってがんばってお米を作ってくれているおじいちゃん、すごいなと思いました。毎日、このお米を食べられていることをうれしく思いました。

さらに、ぼくはお米を植えてしゅうかくしたけいけんがあります。この作業がとても大変だったので、ほとんど一人でやっているおじいちゃん、すごいなと思いました。

これからも、ただお米を食べるだけではなく、作っている人の努力に感謝して、おいしく食べたいです。

作文の部は、最優秀賞作品のみ掲載させていただきます

作文4・5・6年の部

【優秀賞】

『わくわくした 初めての田植え』
常盤小学校5年 藤井 心晴

【優良賞】

『大好きなおおばあちゃん』
泉台小学校4年 澤田 心音

入賞されました作品は、飯山市ホームページで紹介させていただくほか、公共施設などで掲示させていただきます。



ホームページをチェック!

図画の部

1年の部

【最優秀賞】

『アサガオ』

秋津小学校1年 清水くるみ



【優秀賞】

『おおきなはたけ』

戸狩小学校1年 中西陽菜理



【優良賞】

『アサガオ』

秋津小学校1年 小出和花



2年の部

【最優秀賞】

『大豆をつねるころ』

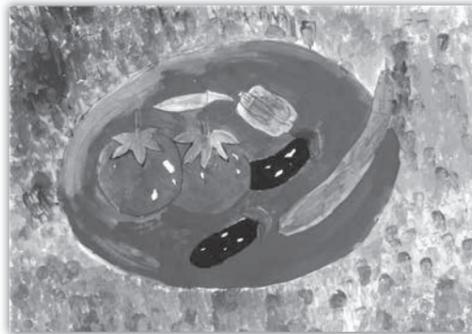
秋津小学校2年 佐々木 円悠



【優秀賞】

『わたしのおやさい』

常盤小学校2年 丸山里乃



【優良賞】

『にんじんをしゅうかくするわたし』

常盤小学校2年 木内菜緒



「農地相談」「新規就農相談」を行います!

- 日時 12月9日(月) 午前9時～正午、午後1時～午後3時
- 場所 市役所4階 第1委員会室
- 相談例 ・農地を貸したい、借りたい、売りたい、買いたい
・農業を始めたい ・農業者年金について
- お問い合わせ 農業委員会事務局・農林課農業振興係
TEL: 0269-67-0729